

目次

□巻頭言 建設機械の自動化について	嶋 昭治郎	1
□昭和 62 年度官公庁の事業概要 (4)~(5)		
日本鉄道建設公団事業	高野 彬	3
農業基盤整備事業	岩村 和 平	5
首都高速 12 号線の計画概要	立川 喜 吉	11
東京外郭環状道路	中 垣 光 弘	19
幸魂大橋 <small>さきたま</small> の計画概要	小林 和 夫	19
首都高速湾岸線の沈埋トンネル計画	山崎 和 夫	24
—多摩川トンネル・川崎航路トンネル	高山 津 和 義	24
原子炉 (JRR-3) 一括撤去工事	大金 西 信 秋	29
	長 成 瀬 哲 夫	29
	稲 葉 純 一	29
□随 想 ありがとう	柏 忠 二	34
軟弱地盤改良工法 (VMS 工法) の施工事例	斎藤 健 男	37
	八 木 徹 豊	37
地中連続壁掘削機自動掘削システム	日 下 德 男	42
(SSS-G 工法) の開発	渡 野 村 俊 雄	42
油圧式アースドリル (TH 55)	島 村 光 昭	46
の開発と施工実績		46
JCMA 第 35 回海外建設機械化視察団報告		52
コネクスポ '87 を観て		52
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> グラビヤ——JCMA 第 35 回海外建設機械化視察団 CONEXPO '87 </div>		
□新工法紹介		
縦曲線セミシールド (泥水加圧) 工法	調 査 部 会	57
空圧シールド (推進) 工法		57
□新機種ニュース	調 査 部 会	59
□文献調査		
新しいトレンチプラスティングシステムの紹介	文 献 調 査 委 員 会	63
機械式ケーブルホルターによるさく孔と岩盤着生		63
□ISO 規格紹介		
土工機械に関する ISO 規格 (22)-2	I S O 部 会	66
□整備技術		
新しい診断・再生技術 (第 5 回)	整 備 部 会	68
エンジンオイルによる診断		68
□統 計		
建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調 査 部 会	72
行事一覧		73
編集後記	(天野・杉森)	76

◀表紙写真説明▶

超壁厚大深度地中連続壁用掘削装置
清水建設株式会社

本装置は最近高まりつつある地中連続壁の大壁厚化、大深度のニーズに対応すべく開発された掘削装置であり、次のような特長を有している。

- ① 掘削壁厚の対応範囲が大きく、カットを交換することにより壁厚 1.5~3.2 m の掘削ができ、また 150 m の大深度掘削ができる。
- ② 高精度の掘削偏位検出装置により、掘削機の前・左右の偏位量を検出するとともに自動掘削制御システムにより 2,000 分の 1 以上の高い精度で掘削できる。
- ③ 掘削安定液水位の自動調整システム、油圧式掘削機位置決め (芯出し) 装置などの自動化、コンパクト化された管理システムを有している。

◀主な仕様▶

掘 削 壁 厚	1.5~3.2 m
掘 削 深 度	150 m
ドラムカッタ	4 個
リングカッタ	2 個
ウイングビット	2 個
電 動 機 出 力	55 kW (ドラムカッタ用) 30 kW (ウイングビット用)
偏 位 正 方 式	電磁弁遠隔操作による油圧 シリンダ駆動方式
水中サンドポンプ	揚 程 10 m 吐 出 量 10 m ³ /min